

猿投山



霊峰 猿投山の概説

猿投山は豊田市の最北にあり、三河高原の北西端にも位置します。海拔629m。猿投山展望台から西及び南方面に向け、眺望をささげるものではなく、濃尾平野、名古屋市街はもちろん、遠く霞んだ知多半島、茜色に染まった伊勢湾、三河湾、それらの港に出入りする船影まで眺望することができます。また、北には美濃、尾張、三河三国の接点となっている三国山が間近に連なり、岐阜県の南部に接しています。

猿投山は古くから霊山として土地の人々にあがめられ、山麓には、砥鹿神社(豊川市)、知立神社(知立市)と並ぶ三河国の三宮である「猿投神社」があります。

山体は全域が中生代にできた伊那川花崗岩の風化した土砂から成り立ち、土壌的な悪条件のなかでも森林の保存が比較的良好で、629mの低山でありながら、深山のおもむきにごと欠きません。全域に植栽されたスギ・ヒノキが多いほか、この地域本来の樹木として標高500m付近まではツブラジイ・アカガシ・ヤブツバキなど常緑広葉樹が多く、それ以上ではツガの巨木やイヌブナ、ミズメなどの落葉広葉樹が増えます。特に東の宮付近はツガ、スギなどの巨木があり、古い歴史を物語っています。また、矢作川の支流、龍川・広沢川の源流は猿投山に渓谷を刻み、白い岩、白い砂とあいまって、美しい流れは昔も今も変わりません。

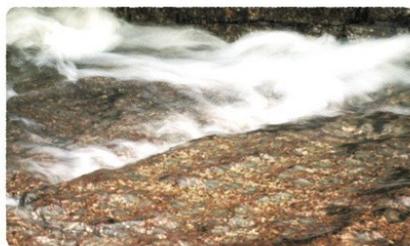
猿投(山名)・地名の由来

猿投神社社蔵縁起書に「景行天皇五年天皇が伊勢国へ行幸、常に猿を愛し玉座に侍せしむ。猿の不祥あり。天皇にくみて伊勢の海に投げ給ふ。其の猿、鷲取山に入る。日本武尊東征の時、壮士三河国より来りて従う。平定の後、尊に曰く、先に愁思を蒙れる猿なり。勅思に報ずる為、扈従し奉ると言ひ終って鷲取山に入る。猿投山の称、是より起る」とあり、サナゲの語義については、文徳実録・延喜式神名帳には共に「狹投」と記し、三河国国内神明帳・神号額には「猿投」とあります。

諸説を挙げてみると

- 前記縁起書にある猿を海に投げたより起こった。
 - 山容が鐮(さなぎ・銅鐮)に似ているから
 - 鐮を木の枝につけて祭祀を行った。
 - 大碓命薨去を悲しむ真嘆山が猿投となった。
- 等があります。

天然記念物 球状花崗岩「菊石」



天然記念物 球状花崗岩の紋様

球状花崗岩は、黒雲母花崗岩中に白色の菊石紋様があるところから「菊石」と呼ばれるもので、最も美しく見られるのは、広沢川の清流が湯床状に走る露頭部分。水流とともに、あたかも「菊花」が水面に浮かびあがったように観察できます。球状花崗岩の菊花部分は、直径が4~8cmの球状体。周辺部と核心部に分けられ、核心部は石英、長石、黒雲母の集合体、周辺部はさらに傾斜長石、周辺部はさらに傾斜長石、黒雲母が花弁のように放射状に配列しています。なお、一帯はフェンスで保護されています。

天然記念物指定(国) 昭和6年2月20日

猿投山へのアクセス

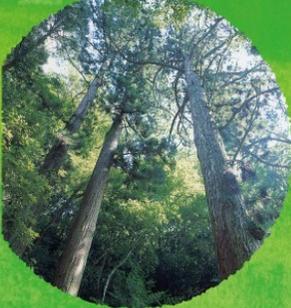


公共交通機関でのアクセス



【問合せ】〒471-8501 豊田市西町3-60
豊田市観光誘客推進課
TEL/0565-34-6758

観光情報は「ツーリズムとよた」ホームページへ

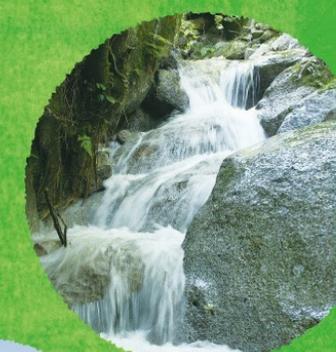


愛知高原国定公園

豊田市

猿投山 散策マップ

Aichi Plateau Quasi-National Park
Mt. Sanage, Toyota City



猿投神社



猿投神社は、三河の名峰猿投山の麓に鎮座する古社です。創祀は社伝によれば「仲哀天皇元年勅願により現在の地に祀る」とあります。猿投山の東麓に東宮、西麓に西宮を祀り、本社、東宮、西宮を総称して古くより猿投三社大明神と呼ばれています。

猿投神社の主祭神は、大碓命。大碓命は、第十二代景行天皇第一皇子で、小碓命=日本武尊の双子の兄にあたります。大碓命はこの地の開拓に尽くしていましたが、猿投山で毒ヘビのために亡くなったとされています。西の宮裏手に宮内庁管理地の墓所もあります。

また、猿投神社では古くから左鎌を奉納して祈願する風習があります。御祭神・大碓命が左利きであったことから、左鎌を用いて開拓されたことを慕ったことが起こりではないかとされています。

境内の右手には太鼓のある太鼓殿、左手には御手洗乃滝、棒の手願碑もあり、荘厳な空気が流れています。猿投神社は、国指定の古文孝経、猿投神社漢籍、樞馬系威鐘大袖付、銘行安の太刀や県指定の革製竜頭馬面、正一位猿投大明神扇額など、国・県の文化財を数多く所蔵しています。また、地方の豪族・武将・領主からも崇敬が厚く、寄進も数多く、徳川家康も776石大字猿投全域を神領となす旨の朱印状を出しており、以後歴代將軍家の寄進状も十数通現存しています。同神社で忘れてならないのは、「棒の手」の演技です。毎年10月第2日曜日とその前日の土曜日が祭礼の日であり、県指定無形文化財の棒の手の奉納と火縄銃の空砲発射など近郊にはみられない雄壮なまつりがくりひろげられます。

猿投棒の手ふれあい広場



広場内の豊田市棒の手会館は、県指定無形民俗文化財である棒の手の資料を一堂に集め、展示・收藏・研究のための設備を備えた資料館です。

棒の手会館
【問合せ先】TEL/0565-45-7288 (月曜休館)

猿投山散策マップ

Aichi Plateau Quasi-National Park
Mt. Sanage, Toyota City

G 猿投山山頂三角点 (629m)

至 大阪箕面国定公園方面
(瀬戸コース、瀬戸市赤津町「雲興寺」へ)
三角点山頂より徒歩約2時間30分

オススメコース

登山コース距離 約16.9km
所要時間 約5時間44分

A 登山者用駐車場・猿投神社山中観音堂
16分 0.8km

B トロミル水車
10分 0.5km

C 御門杉
67分 3.3km

D 猿投山展望台
12分 0.6km

E 東の宮分岐
16分 0.8km

F 猿投神社東の宮
37分 1.8km

G 山頂
49分 2.4km

H 御船石
8分 0.4km

I 猿投神社西の宮
20分 1.0km

J 血洗いの滝
18分 0.9km

K 菊石
49分 2.4km

L 広沢天神
42分 2.0km

A 登山者用駐車場・猿投神社山中観音堂



- ニツ釜滝
- 白霧滝
- 千鳥滝
- 白菊滝
- 乙女滝

猿投七滝

シニアカントリーウォーク 0.8km



注意事項!

- 車は必ず駐車スペースに停めてください。
- 車上狙いにはお気をつけください。
- ゴミは持ち帰りましょう。
- 告知なく通行止めなど復旧工事を行うことがあります。
- 自然の道のため落石、倒木、足元に注意して通行してください。
- クマに注意してください。



G 猿投山山頂三角点 (629m)



春の猿投山麓～猿投のモモの花～



猿投地区は「モモの里」と呼ばれ、モモの収穫量は県下有数!春には山麓一帯にモモの花が咲き誇り、桃源郷のような世界が広がります。

秋の猿投山麓～猿投神社紅葉林～



秋になると、麓の猿投神社紅葉林は、真っ赤に染まり訪れる人を楽しませてくれます。